

Peg-Pérego

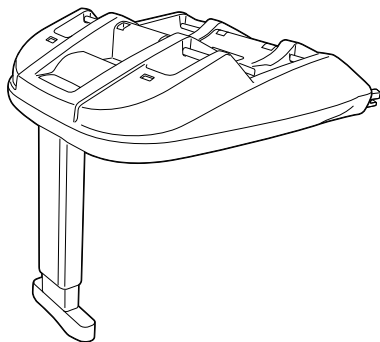
ペグ・ペレーゴ
プリモ ビアッジョ SL 対応

ISO-FIX BASE

isofix base 0+1 K

取扱説明書

保証書



適合基準：ECE R44/04

⚠ 危険

本製品は、ペグ・ペレーゴ プリモ ビアッジョ SL または、本製品に対応したチャイルドシートを取り付けて使用するチャイルドシートベースです。本製品のみではチャイルドシートとして使用することはできません。

目次

ユーザー登録のお願い	3
チャイルドシートについて	4
本製品について	4
表記の説明	5
本取扱説明書で使用するイラストについて	5
その他の表記について	5
自動車との適合について	6
取り付け、使用できない座席	7
取り付け可能な座席位置	9
内容物の確認	10
取扱説明書ホルダー	10
各部の名称	11
使用上の注意	12
緊急時の操作	16
自動車の座席への影響について	17
使いかた	18
自動車座席への取り付け	18
自動車座席からの取り外し	25
お手入れのしかた	28
本体・樹脂部分のお手入れ	28
金属部分のお手入れ	28
コネクタ等のお手入れ	28
保管のしかた	28
廃棄について	28
保証書	



必ずお読みください

本製品は、ECE R44/04 基準の ISOFIX セミユニバーサル認証を受けた製品です。本製品は、自動車の座席の汎用 ISO-FIX 取り付けバーに固定し、サポートレッグを床面に接地し固定します。

本製品のみではチャイルドシートとして使用することはできません。本製品に対応したチャイルドシートを取り付けて使用します。

本製品は、欧州基準に適合する製品ですが、使用方法を誤ると、所定の安全性能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の乗員の方や保護者の方の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

安全に本製品をご使用いただくため、あらかじめ本取扱説明書を熟読し、内容を十分にご理解した上で本製品をご使用ください。

本取扱説明書は、大切に保管し、必要なときにいつでも取り出して参照できるようにしておいてください。

ユーザー登録のお願い

チャイルドシートをご使用いただくにあたって、国土交通省推奨によるユーザー登録へのご協力をお願いいたしております。本製品は、日本国内で使用を認められている欧州のチャイルドシート基準である ECE 基準に適合しております。本製品は、当該基準に適合するよう万全の注意をもって製造されていますが、万が一基準に適合しない製品が発生し、かつその製品が出荷されてしまった場合、直ちにその製品を入手されたお客様にご連絡を差し上げ、対象となった製品を修理する必要があります。

このような場合に、迅速にお客様に情報をお伝えし適切に対応できるよう、お客様にはユーザー登録をお願いいたします。

お預かりしたお客様の個人情報は、弊社が管理し、お客様の承諾を得ない限り、この緊急の連絡の目的にのみ利用させていただきます。

チャイルドシートについて

チャイルドシートは、万が一の交通事故の際や自動車の急制動（急発進・急停止・急なハンドル操作など）によって生じる、お子さまへの負担や衝撃を軽減することを目的としており、お子さまを交通事故や急制動により生じる負担や衝撃から無傷で守る事を保証する製品ではありません。

また、チャイルドシートが正しく取り付けられていなかったり、お子さまがチャイルドシートに正しく固定されていなかったり、お子さまの体重や体格に適さない状態でチャイルドシートを使用したりすると、交通事故や急制動時に本製品が所定の性能を発揮できないばかりか、本製品が動くなどして、お子さまの安全のみならず、他の同乗者の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

本製品を使用するにあたっては、本取扱説明書の記載内容および本製品本体の表記に従って、常に正しくご使用ください。

また、どれほど短い距離、どれほど短時間のドライブであろうとも、本製品を常に正しくご使用いただくとともに、慎重で安全な運転を心がけるようにしてください。

また、大人の方も必ずシートベルトを着用するようにしてください。

長距離を走る場合、最低でも1時間おきに休憩をとり、お子さまをシートから降ろしてあげるようにしてください。

チャイルドシートにはお子さまの成長、発達、着衣の状態に応じて部位、部品を調節できる場合があります。常にお子さまの体型や着衣の状態に応じて適切に調節するように心がけてください。

本製品について

本製品は、**ペグ・ペレーゴ プリモ ピアaggio SL** または、本製品に対応したチャイルドシートを取り付けて使用するチャイルドシートベースです。本製品のみではチャイルドシートとして使用することはできません。

ペグ・ペレーゴ プリモ ピアaggio SL 以外の、本製品に対応するチャイルドシートについては、弊社ホームページからご確認ください。<http://www.katoji.co.jp/>

使用可能なお子さまの体重等の範囲に関しては、本製品に取り付けるチャイルドシートにて指定された範囲となります。

危険

本製品は、2015年12月時点において、ペグ・ペレーゴ製品のうち以下のチャイルドシートには、**対応していません**。

- Primo Viaggio
- Primo Viaggio SIP

表記の説明

本取扱説明書では、本製品を使用するにあたって特にご注意・留意いただく事項を「危険」「警告」「注意」に区分し、強調して表記しております。

この表記に付随して記載されている内容を無視すると、本製品をご使用になるお子さまや保護者の方、また、周りにいる方や物品に損害をおよぼすおそれがありますので、必ずこれらの内容を十分に理解した上でご使用ください。

⚠ 危険 この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

⚠ 警告 この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至ることがあり得ることを示します。

⚠ 注意 この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえたりすることがあり得ることを示します。

○ この表示に付随して記載されている事柄は正しい状態にあることを示します。

× この印に付随して記載されている事柄は、誤った状態にあること、または禁止されている状態にあることを示します。

本取扱説明書で使用するイラストについて

本取扱説明書で使用しているイラストは、より理解しやすくするために、大きさの比率の変更、強調、誇張等をおこなっており、実際とは異なる部分があります。あらかじめご了承ください。

その他の表記について

💡ポイント 「ポイント」と表記された枠に記載されている事項は、本製品をご使用いただくにあたって知っておいていただきたいこと、また、本製品をより便利に使用していただくための大切な情報です。

自動車との適合について

本製品は、自動車の座席の汎用 ISO-FIX 取り付けバーに固定し、サポートレッグを床面に接地し固定します。他の方法では取り付けできません。

自動車の座席に取り付けた本製品に、チャイルドシートを取り付けて使用します。

本製品は、汎用 ISO-FIX 取り付けバーが装備された自動車の座席に取り付け可能です。本製品を取り付けようとする自動車の座席が汎用 ISO-FIX に対応しているかどうかについては、自動車の取扱説明書でご確認ください。

また、汎用 ISO-FIX 対応の車種でも、座席のシート形状、床面の形状および構造によっては、取り付け使用できない場合がありますので、ご注意ください。

弊社ホームページにおいて、本製品に対応するチャイルドシートの情報および、適合車種の情報を掲載しております。

<http://www.katoji.co.jp/>

危険

本製品単体は、汎用 ISO-FIX 専用のチャイルドシートベースです。他の方法で取り付け使用することはできません。

本製品に対応したチャイルドシートのみ、取り付け使用することができます。当社の指定のないチャイルドシートを取り付けて使用してはいけません。

たとえ、構造上本製品に取り付けることができたとしても、安全に機能しないおそれがありますので、絶対に使用しないでください。

本製品は、汎用 ISO-FIX 対応の自動車の座席で使用できますが、全ての車種、座席に対応しているわけではありません。自動車の座席の形状、床面の構造などによっては、取り付け使用できない場合があります。

注意

同じ自動車でも、本製品の基準、取り付けの方法で、取り付けの可否が異なる場合があります。適合車種一覧は、取り付け方法により分かれていますので、それぞれ適合情報を確認してください。

また、自動車側の仕様変更の可能性もありますので、必ず、実際にお使いになる自動車の取扱説明書の記載を基に、チャイルドシートの適合性をご確認ください。

取り付け、使用できない座席

本製品は、自動車の進行方向に対して前向きの座席に取り付けます。ただし、本製品は、全ての自動車、全ての座席で使用できるものではありません。条件によっては使用できない場合がありますのでご注意ください。



次の座席では、本製品を取り付けて使用することができません。

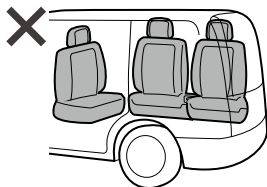
フロントエアバッグを装備している座席（助手席）

フロントエアバッグを装備している座席および助手席では使用しないでください。フロントエアバッグは、主に助手席に装備されており、この機能を解除できる場合がありますが、当社では、助手席での使用を禁止させていただいております。より安全な後部座席でご使用ください。



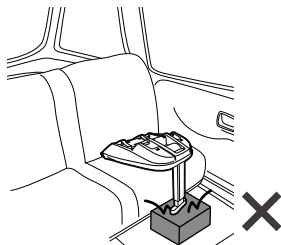
進行方向に対して前向き以外の座席

自動車の進行方向に対して、横向き、後ろ向きの座席には取り付けできません。



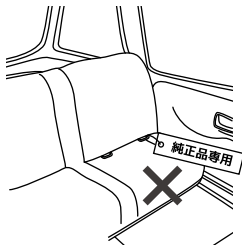
床面に構造物のある座席

本製品は、サポートレッグを自動車の床面に接地して使用します。このため、床面に収納ボックスがある座席や、床面に凹凸のある座席などでは使用できません。



汎用 ISO-FIX 取り付けバーの装備されていない座席

ISO-FIX 取り付けバーが装備されていても本製品が取り付けられるとは限りません。一部の車両においては、取り付けできる ISO-FIX 対応のチャイルドシートの製品が限定されている場合があります。必ず、自動車の取扱説明書をご確認ください。





次の座席では、本製品を取り付けて使用することができません。

適合車種一覧にない車種、座席

適合車種一覧をご確認ください。適合車種一覧にない車種、座席には取り付けて使用できません。

本製品による取り付けができない場合がありますので、ご注意ください。

<http://www.katoji.co.jp/>

本製品を安定して設置できない座席

極端な凸凹がある座席、幅や奥行きが極端に狭い座席、極端に傾斜した座席、本製品を取り付けるとドアやコンソールなど座席以外の構造物に本製品が接触する座席、可動操作に干渉する座席では、本製品が安定しないため取り付けることができません。また、適合車種でも、限定モデルや中古車の場合には、特殊な座席が付いていたり、座席そのものが交換されている場合もあります。これらの場合、本製品が安定して設置できないこともあります。



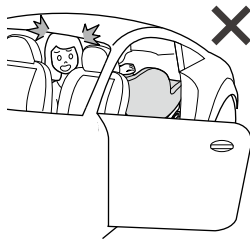
本製品の取り付けにより、自動車の重要な操作に支障をきたす座席

チャイルドシートを取り付けることにより、自動車の操作に影響をおよぼさない事を予め確認した上で、取り付け、使用してください。

乗員の脱出に影響を与える座席

2ドア車の助手席や、片開きドアのワンボックスカーのドア側の座席など、チャイルドシートを使用することにより、他の乗員が緊急時に自動車から脱出しにくくなるおそれがある座席では使用しないでください。

実際に本製品を使用する前に、あらかじめ緊急時を想定して、取り付けようとする座席の上に本製品を置き、その状態で、すべての座席から、他の乗員が容易に乗降できるかどうか、また、緊急時にお子さまを迅速に脱出させることができるかを、あらかじめ確認してください。

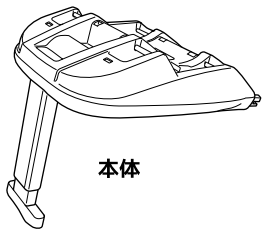


その他、本製品に取り付けて使用するチャイルドシートにおいて、取り付けできない座席として指定されている座席では使用しないでください。

また、必ず本取扱説明書と併せて、本製品に取り付けて使用するチャイルドシートの取扱説明書もご確認ください。

内容物の確認

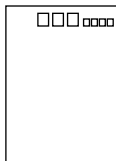
本製品には、次のものが同梱されています。すべてのものが揃っていることを確認してください。万が一、足りないもの、破損しているものがある場合、そのままご使用にはならず、大変お手数ですが、巻末の保証書に記載のお客様サービスまでご連絡ください。



本体



本書



ユーザー登録はがき

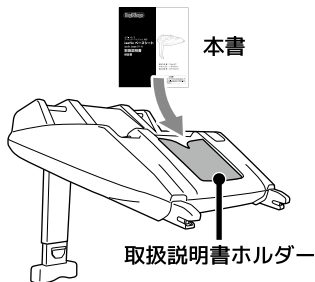
⚠ 警告

本製品を梱包しているビニール袋類は、お子さまがかぶり窒息するなど重大な事故につながるおそれがありますので、開梱後は直ちに破るなどした上で、お子さまの手の届かないところに廃棄してください。

取扱説明書ホルダー

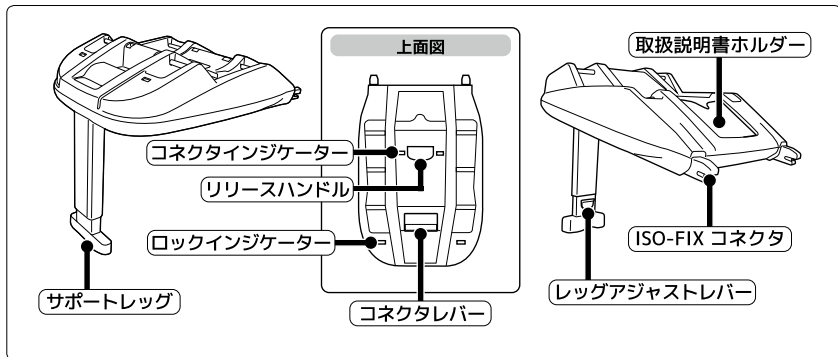
本書を必要なときにいつでも取り出して参照できるよう、本製品の後部には取扱説明書ホルダーがあります。

本書は、取扱説明書ホルダーに常備しておいてください。



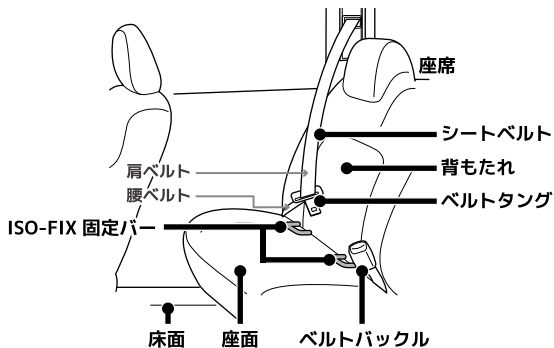
各部の名称

本取扱説明書においては、本製品の各部位、各部品について、次の通りの名称を用いております。本取扱説明書の記載内容の部位、部品に関して、必要に応じてご確認ください。



自動車の部位、部品の名称

本製品を取り付ける自動車の座席の部位、部品に関して言及している箇所があります。本取扱説明書において、自動車の部位、部品については以下の通りの名称を用います。



使用上の注意

本製品の誤った使用は、所定の機能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の乗員の方にも思わぬ危険をおよぼすおそれがあります。

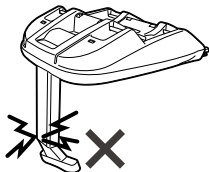
ここでは、本製品をお使いいただくにあたって、注意していただきたい重要な事柄や、「してはならない」重要な禁止事項について説明しています。

⚠危険

死亡または重傷に至る切迫した事態が生じるおそれがあります。

破損・異常箇所のある場合は使用しない

本製品が所定の性能を発揮できなくなっているおそれがあります。大変危険ですので、破損・異常を発見した場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。



正しく自動車の座席に固定して使用すること

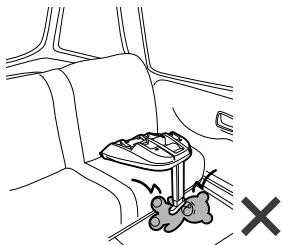
本製品は、本取扱説明書および本体に記載されている指示に従って、正しく自動車座席に固定してください。正しく固定されていないと、本製品が所定の安全性能を発揮できず大変に危険です。

正しくチャイルドシートを本製品に取り付けて使用すること

本取扱説明書および本製品に取り付けて使用するチャイルドシートの取扱説明書に記載されている指示に従って、正しく本製品にチャイルドシートを取り付けてください。正しく取り付けられていないと、本製品およびチャイルドシートが所定の安全性能を発揮できず大変に危険です。

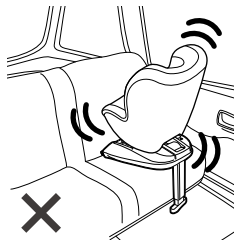
サポートレグの下や周囲に物を置かないこと

サポートレグは、自動車の床面に接地させます。サポートレグの下に物を置かないでください。また、サポートレグが正しく接地できず正しく機能しなくなるおそれがありますので、サポートレグの周囲、特にサポートレグの前に物を置かないようにしてください。



本製品に対応したチャイルドシート以外は取り付けない

本製品は、ペグ・ベレーゴ プリモ ビアージュ SL または、本製品に対応したチャイルドシートを取り付けて使用するチャイルドシートベースです。たとえ、固定することができたとしても、本製品の対応が確認されていないチャイルドシートを取り付けて使用してはいけません。



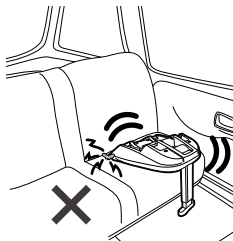


死亡または重傷に至る切迫した事態が生じるおそれがあります。

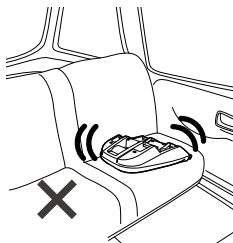
本製品の取り付けに関わる部位、部品に異常が認められる場合、絶対に使用しないこと

交通事故や急制動の際に本製品が外れ、重大な事故につながるおそれがあります。自動車の座席の汎用 ISO-FIX 固定バーや本製品の ISO-FIX コネクタに異常が認められる場合は、絶対に使用しないでください。

また、本製品とチャイルドシートの接合部に異常がある場合も、絶対に使用しないでください。



指定以外の向きで自動車座席に取り付け、使用をしないこと
本製品は、サポートレッグを前にして自動車座席に取り付けます。横向き、後ろ向きなど、本取扱説明書において指示していない向きで自動車座席に取り付けてはけません。



その他、本製品に取り付けて使用するチャイルドシートの使用上の注意事項を併せてお守りください。



死亡または重傷に至る可能性があります。

走行前には本製品の状態を確認すること

走行前には、毎回本製品が正しく自動車の座席に取り付けられていること、チャイルドシートが正しく本製品に取り付けられていることを、必ず確認してください。

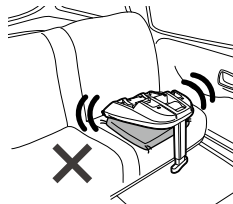
強い衝撃を受けた場合、損傷した場合は使用を中止すること

落下、車のドアで強くはさむ、交通事故にあったなど、一度でも強い衝撃を受けた本製品は使用してはいけません。目には見えない損傷によっても、本製品が安全に機能しない可能性があります。

本製品の下にクッションや敷物などを敷かないこと

本製品と座席の間に、座布団やクッションなどの敷物を置かないこと。本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。

本製品を正しく取り付けた際に、自動車座席にくぼみや傷が生じる可能性があります。あらかじめご了承ください。



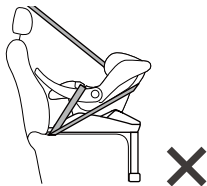


警告

死亡または重傷に至る可能性があります。

3点式シートベルトで、追加の固定をしないこと

本製品を取り付けた状態に加えて、チャイルドシートを3点式シートベルトで上から固定しないでください。本製品が安全に機能しなくなるおそれがあります。



車内では本製品および専用シートを必ず固定しておくことお子さまが使用しない場合でも、自動車に本製品を乗せる際には、自動車の座席に固定しておいてください。また、専用シートも同様に本製品に固定しておいてください。正しく固定されていないと、交通事故や急制動の際に本製品や専用シートが移動し、運転操作の邪魔になったり、他の同乗者にあたるなどして、重大な事故につながるおそれがあります。



走行中は、本製品を操作しないこと

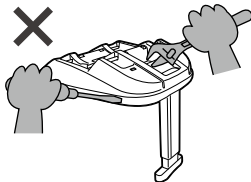
自動車の走行中は、本製品やチャイルドシートを操作してはいけません。取り付け状態の確認や、お子さまの固定状態の確認でも、走行中には操作しないでください。走行中に異常を発見したり、取り付け状態や、お子さまの固定状態に不安が生じたりした際は、速やかに自動車を安全な場所に停めてから、確認、操作を行ってください。

可倒式座席の場合、確実に背もたれを固定すること

自動車の可倒式座席（トランクスペースを広く使えるよう、座席の背もたれを前に倒すことができる座席）にチャイルドシートを取り付ける場合、背もたれを確実に立てて固定してください。背もたれが確実に固定されていないと、使用中に突然背もたれが倒れ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

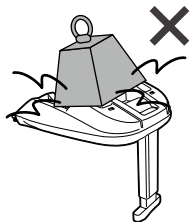
分解、改造をしないこと、および指定外部品を使用しないこと、自ら修理しないこと

所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。本製品の分解、改造をしてはいけません。また、指定外の部品への交換、同梱されていないアクセサリーや部品を取り付けて使用したり、自ら修理しないでください。異常がある場合は、直ちに使用を中止してください。



過度の負担をかけないこと

本製品が損傷し、所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、重いものを載せたり、自動車のドアや自動車座席のリクライニングで強くはさむなどしたりしないでください。本製品が損傷した場合、本製品を使用してはいけません。





警告

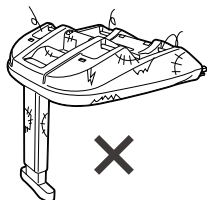
死亡または重傷に至る可能性があります。

部品を取り外して使用しないこと

チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、本取扱説明書で別段の指示がない限り、部品を取り外して使用しないでください。また、本体に貼られているラベルやシールも安全に関わる重要な部品ですので、決してはがさないでください。

中古品や劣化した本製品を使用しないこと

中古品は、過去の履歴や保管状況、使用状況が不明なため使用してはいけません。また、部品の経年劣化の影響などにより、本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、製造日から5年を経過した本製品は使用しないでください。安全のため、使用しなくなった本製品は、再利用されないよう配慮いただき、廃棄するようお願いいたします。



チャイルドシートを持って本製品を持ち上げないこと

チャイルドシートが破損するおそれがあります。本製品にチャイルドシートを取り付けた状態で持ち上げる場合は、本製品を持ち上げるようにしてください。

お子さまを乗せたまま持ち上げないこと

本製品に取り付け可能なチャイルドシートには、お子さまを乗せて持ち運ぶ「ベビーキャリー」として使用可能な製品がありますが、本製品を取り付けた状態では、お子さまを乗せたまま持ちあげたり、持ち運んだりしないでください。本製品やベビーキャリー、お子さまが落下するなどして、思わぬ事故につながるおそれがあります。

お子さまの手足が挟まれないようにすること

重大な事故につながるおそれがありますので、本製品の操作に関しては、お子さまを遠ざけて行うようにしてください。

大人の方が操作、調節を行うこと

お子さまに本製品の操作、調節を行わせないでください。操作、調節するお子さまがケガをするばかりか、本製品が正しく取り付けできず、重大な事故の原因となるおそれがあります。本製品の操作は、本書をよく読み、内容をよく理解した大人の方が行うようにしてください。

本製品に取り付けるチャイルドシートを正しく使用すること

本製品を正しく使用していても、本製品に取り付けるチャイルドシートの使用方法を誤ると、チャイルドシートとしての機能、性能を発揮することができません。本製品に取り付けるチャイルドシートを正しくご使用ください。使用できるお子さまの条件や範囲などについても、本製品に取り付けるチャイルドシートの指定に従ってください。

本製品に取り付けるチャイルドシートに故障、異常がある場合は使用しないこと

本製品に取り付けるチャイルドシートに故障、異常がある場合、正しく取り付けできていたとしても、チャイルドシートとして安全に機能しません。



注意

軽傷または中程度の傷を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえたりすることがあります。

部品の過熱に注意すること

ヤケドを負うおそれがありますので、本製品の金属部品や樹脂部品が日光により過度に加熱していないか確認してから操作、使用するようしてください。

野外に駐車する際には、本製品に覆いをするなどして加熱を防ぐようしてください。

車内の動くものは固定しておくこと

交通事故や急制動の際に、お子さまのみならず、他の同乗者、運転手にあたるなどしてケガを負うおそれがありますので、自動車内にある移動する物品は、適切に固定しておくようしてください。

適切にお手入れすること

本製品が安全に機能しなくなるおそれがありますので、お手入れやメンテナンスの際に潤滑油を使用してはいけません。本製品のお手入れは、本取扱説明書の指示に従っておこなうようしてください。

不適切な保管をしないこと

部品の劣化が早まったり、正常に機能しなくなるおそれがありますので、風雨にさらされる露天、直射日光のあたる場所、極端に暑くなる場所、湿気が多い場所、ホコリの多い場所などで保管しないでください。また、このような状態で長期間保管した本製品を使用してはいけません。

機構部分に指を差し入れないこと

ケガをする恐れがありますので、本製品の稼働部分、機構部分に不用意に指を入れしないでください。

緊急時の操作

交通事故などの緊急時には、あわてず、本製品に取り付けたチャイルドシートのバックルを操作して、ベルトを外し、速やかにお子さまを自動車外に脱出させてください。この際に、ベルトや自動車の座席シートベルトにお子さまが絡まないように注意してください。

バックルボタンが機能しない場合は、シートカッターでベルトを切断する、チャイルドシートのリリースレバーを操作して本製品からチャイルドシートを取り外す、または、本製品を固定している ISO-FIX コネクタを外して本体ごと自動車外に脱出させてください。

自動車の座席への影響について

本製品は、お子さまを保護するため、自動車の座席に強く取り付けられる必要があり、これにより自動車の座席にへこみや痕、表皮に傷が付く場合があります。本製品を正しくご使用いただいた結果、自動車の座席にこれらの損傷が生じる可能性があることをあらかじめご了承願います。当社は、この損傷に関しての損害賠償の責を負わないものとさせていただきます。

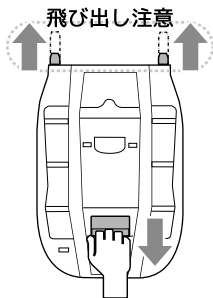
警告

本製品が正しく固定できず、衝撃により本製品が滑ったり、大きく動いたりするなどして重大な事故につながるおそれがありますので、自動車の座席の保護を目的に、本製品の下に座布団やクッションなどを敷かないでください。

自動車座席への取り付け

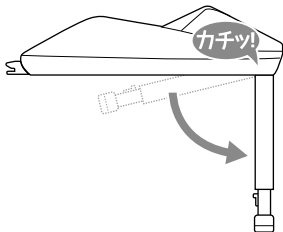
01

上面のコネクタレバーを引いて、ISO-FIX コネクタを出します。ISO-FIX コネクタは、勢いよく飛び出ますので、注意してください。



02

サポートレッグを「カチッ」と音がするまで開きます。座席に取り付けた後ではサポートレッグは開くことができませんので、ご注意ください。



⚠ 注意

サポートレッグは、本製品に収納された状態で固定されていませんので、本製品を持ち上げると、サポートレッグは開きます。サポートレッグがあたらないよう、ゆっくりと持ち上げてください。

💡ポイント

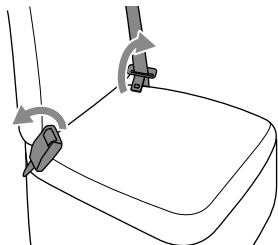
チャイルドシートが取り付けられた状態で、本製品を自動車座席に取り付けしないでください。

サポートレッグが長すぎる場合、取り付け作業時に床面に干渉する場合があります。この場合サポートレッグを、一度短く調節してください。取り付けの最後に、再度サポートレッグを正しく調節します。

参照 P20 - 07

03

自動車のシートベルトは、留めずに巻き取って邪魔にならないようにしておきます。ベルトバックルや、ベルトタンクの上に本製品を乗せないようにしてください。



警告

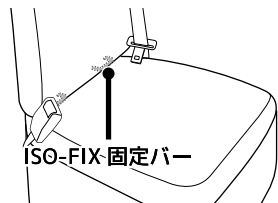
自動車のシートベルトは、必ず巻き取っておいてください。引き出されたままの状態だと、ベルトタンクがお子さまにあたりたり、肩ベルトが身体に巻き付くなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

本製品の下に、シートベルトを敷くと、ベルトバックルや本製品が破損するおそれがあります。

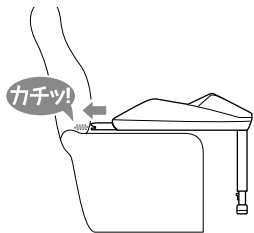
04

ISO-FIX 固定バーは、通常は自動車の座席と背もたれの間の奥に装備されています。一般的には外からは見えず、車種によってはカバーがかかっていたりする場合がありますので、自動車の取扱説明書を確認して、あらかじめISO-FIX 固定バーの位置を確認しておきます。

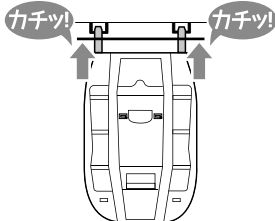


05

本製品を座面に乗せ、左右の ISO-FIX コネクタを、ISO-FIX 固定バーに差し込みます。それぞれ「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

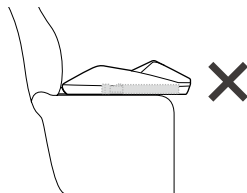


上から見た図



警告

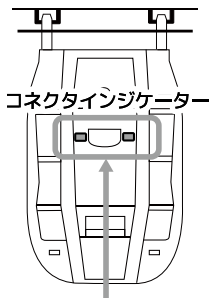
サポートレッグは必ず開いてください。サポートレッグが開かれていないと、事故や衝撃を受けた際に、本製品が所定の安全性能を発揮することができません。



06

上面の、コネクタインジケータが両とも緑色になっていることを確認します。

いずれか一方でも、赤色のままの場合は、取り付け直してください。



両方とも緑色
になっていること

⚠危険

コネクタインジケータが左右とも緑色になっていない状態では絶対に使用しないでください。本製品が突然 ISO-FIX 固定バーから外れるおそれがあります。



両方とも
緑色



両方とも
赤色



片方だけ
緑色



赤色が半分以上
見えている

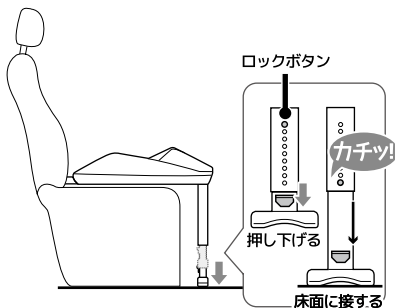


ポイント

ISO-FIX コネクタのインジケータを確認するため、明るい場所で作業するか、懐中電灯で照らすなどしてください。また、ISO-FIX コネクタのインジケータが緑色になっている場合でも、念のため、しっかりと固定されているかどうか、軽く本製品を動かして確認するようにしてください。チャイルドシートを取り付けた後、コネクタインジケータはチャイルドシートに隠れて見えなくなりますので、ここでしっかりと確認しておいてください。

07

レッグアジャストレバーを押し下げながら、サポートレッグを調節して、本体を座面から浮かさずにサポートレッグの先端の全体が床面に接するようにします。サポートレッグは、ロックボタンが溝にはまることにより高さが固定されます。床面に接する高さに調節して、ロックボタンをその高さの溝にはめてください。



※右図はロックボタンが一番下に調節した例です。実際には床面に接する高さに調節します。

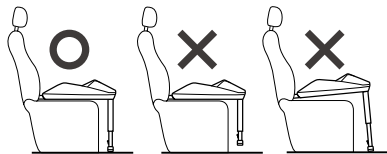
08

しっかりと固定されているか、本製品を軽く前後、左右に動かして外れないことを確認してください。

外れた場合は、もう一度取り付けなおしてください。

⚠危険

サポートレッグを正しく調節してください。
サポートレッグが床面に接していなかったり、本体が座面から浮いた状態にならないようにしてください。



正しい

短い

長い

サポートレッグは、安全上大変重要な部品です。サポートレッグは、自動車の床面に接地させますので、サポートレッグの下に物を置かないでください。また、サポートレッグが正しく機能しなくなるおそれがありますので、サポートレッグの周囲、に物を置かないようにしてください。

09

チャイルドシートを取り付けます。

ここでは、**プリモ ピアッジョ SL** の取り付け方を記載します。**プリモ ピアッジョ SL** の取扱説明書を併せて参照してください。

⚠危険

本製品単体で、チャイルドシートとして使用することはできません。

当社により取付確認ができています、本製品に取り付け可能なチャイルドシート以外のチャイルドシートは取り付け、使用してはいけません。

⚠警告

本製品に取り付けるチャイルドシートの取扱説明書を併せて確認して、その指示に従い、正しく使用してください。

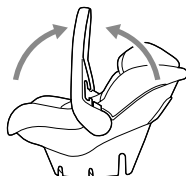
💡ポイント

ここでは、**プリモ ピアッジョ SL** の取り付け方を記載しております。

これ以外のチャイルドシートの場合、本書の図示とは、形状、構造等が異なる場合がありますので予めご了承ください。

10

プリモ ピアッジョ SL のキャリングハンドルを、キャリングモードに調節します。

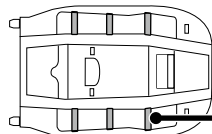
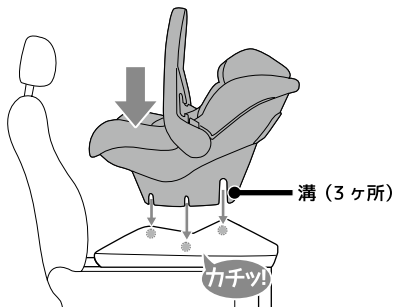


キャリングポジション

11

プリモ ピアッジョ SL を、自動車の進行方向に対して後ろ向きにし、位置を合わせて乗せます。

プリモ ピアッジョ SL の3ヶ所溝の位置と、本製品のチャイルドシートマウントの位置を合せます。
カチッと音がするまで、しっかりと固定してください。

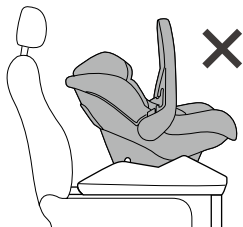


上から見た図

チャイルドシートマウント

危険

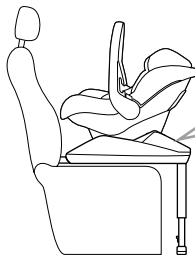
プリモ ピアッジョ SL は、前向きには取り付けできません。



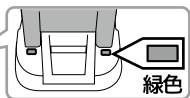
12

ロックインジケータが両方とも緑色になっていることを確認します。

いずれか一方でも、赤色のままの場合は、取り付け直ししてください。



ロックインジケータ

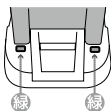


緑色

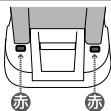
両方とも緑色
になっていること

危険

ロックインジケータが左右とも緑色になっていない状態では絶対に使用しないでください。チャイルドシートが突然本製品から外れるおそれがあります。



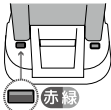
両方とも緑色



両方とも赤色



片方だけ緑色

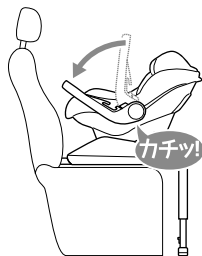


赤色が半分以上
見えている



13

プリモ ピアッジョ SL のキャリングハンドルを、チャイルドシートポジションに調節します。



ポイント

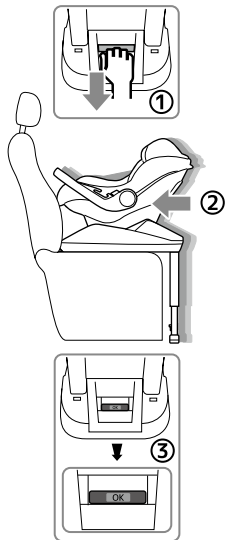
本製品に取り付けた後の調節は、チャイルドシートによって異なる場合があります。

ここでは、プリモ ピアッジョ SL を取り付ける場合を説明しています。

14

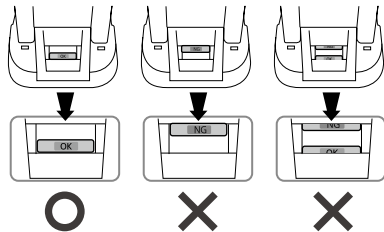
①コネクタレバーを手前に引いて、②本製品を背もたれ側に押し込みます。

可能な限り押し込みます。カチッ音がして本製品が固定されて、コネクタレバーに③ OK サインが出ていることを確認してください。NG サインが出ている場合は、OK サインが出るまで、本製品を前後に動かしてください。



危険

必ず、コネクタレバーに OK サインが出ていることを確認してください。NG サインのまま使用すると、本製品が前後に動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。



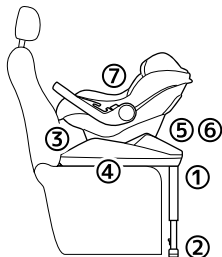
15

しっかり固定されているか、チャイルドシートを軽く前後、左右に動かして確認してください。

チャイルドシートが外れる場合は、正しく取り付けできていませんので、もう一度取り付け直してください。

16

最後にチェックリストを確認します。一つでも正しくない部分があれば、もう一度取り付けなおしてください。



チェックリスト

- ① サポートレッグが完全に開いていること。**02**
- ② サポートレッグの先端が床面に接し、適切な長さに調節されていること。**07**
サポートレッグの接する床面が安定していること。また、サポートレッグの下、周辺に物品が置かれていないこと。**07**
- ③ ISO-FIX コネクタが、ISO-FIX 固定バーに左右とも正しく取り付けられていること(チャイルドシートを取り付けると、コネクタインジケータは見えなくなります)。**05**
- ④ 本製品の底面が座面に接していること。**07**
- ⑤ チャイルドシートがしっかりと固定されていて、ロックインジケータが左右とも緑色になっていること。**12**
- ⑥ 本製品が背もたれ側に押し込まれ、コネクタレバーに OK サインが出ていること。**14**
- ⑦ チャイルドシートが適切に調節されていること。プリモ ビアッジョ SL の場合は、キャリングハンドルがチャイルドシートポジションに調節されていること。**14**

は、もっとも関連性の高い説明が記載されている項目の番号です。

⚠ 危険

チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できず、危険ですので、本製品への取り付けに加えて、シートベルトでチャイルドシートを固定しないでください。2重の取り付けは、安全性を損なうおそれがあります。

自動車座席からの取り外し

チャイルドシートを取り付けたまま、本製品を自動車座席から取り外すことはできません。

最初に、チャイルドシートを取り外します。

⚠注意

自動車座席に取り付けられていない本製品に、チャイルドシートを取り付けしないでください。また、チャイルドシートを取り付けてしまった場合、チャイルドシートを持って本製品ごと持ち上げようとすると、チャイルドシートが破損したり、本製品が落下するなどして、ケガをするおそれがあります。

💡ポイント

ここでは、プリモ ビアッジョ SL の取り外しかたを記載しております。

これ以外のチャイルドシートの場合、本書の図示とは、形状、構造等が異なる場合がありますので予めご了承ください。

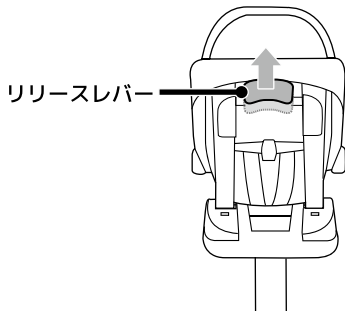
01

プリモ ビアッジョ SL のキャリングハンドルを、キャリングポジションに調節します。



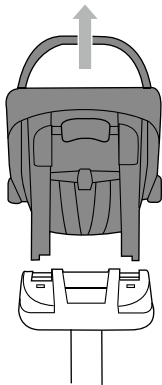
02

プリモ ビアッジョ SL 背面のリリースレバーを握りながら上げて、本製品との固定を解除します。



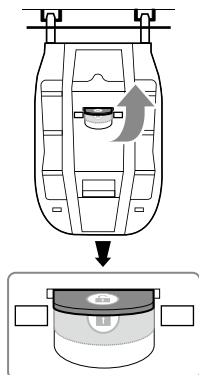
03

キャリングハンドルを持って、プリモ ビアッジョ SL を持ち上げて、本製品から取り外します。



04

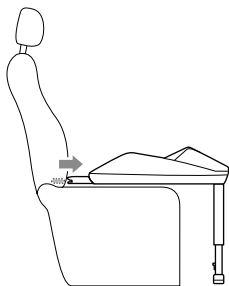
上面のリリースハンドルを、背もたれ側に倒して、ISO-FIX の接続を解除します。



リリースハンドル

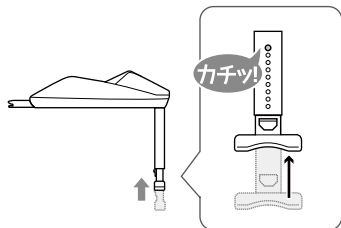
05

本製品を引き出して、座席から外します。
取り外した本製品は、車外に出してください。



06

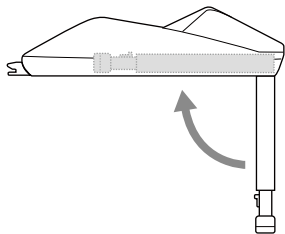
サポートレッグを調節して、最も短くします。



参照 P20 - 07

07

サポートレッグを本体底面に格納して、本製品を保管してください。



⚠ 注意

サポートレッグは、本製品に収納された状態で固定されていませんので、本製品を持ち上げると、サポートレッグは開きます。サポートレッグがあたりないうち、ゆっくりと持ち上げてください。

ポイント

保管時には、ISO-FIX コネクタを短くしておくことができます。
故障の原因となりますので、下記に従って、作業してください。

① 平らな床面で作業します。

この作業では、金属を床に押し付けますので、床に跡や傷が残るおそれがあります。また、コンクリート等の硬い床面の場合は、ISO-FIX コネクタに傷が付くおそれがありますので、タオルを敷くなどして、床面、ISO-FIX コネクタに跡や傷をつけないようにしてください。

② 本製品を水平、垂直にして、ISO-FIX コネクタ部を床に付け、軽く押さえます。

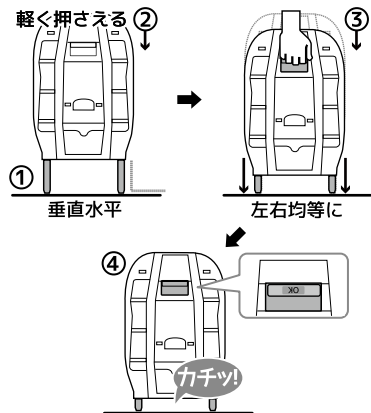
③ コネクタレバーを引き、左右均等に力をかけながら、本体をゆっくりと床に押し付けていきます。

左右均等に力がかかっていないと、正しく格納できません。

④ ISO-FIX コネクタが本体内に格納されていきます。そのまま、最後まで押し込むと、カチッと音がして、コネクタレバーにOKサインが出て、ISO-FIX コネクタが本体に格納されます。ISO-FIX コネクタ全体は格納されません。先端部は残った状態で格納されます。

コネクタレバーにOKサインが正しく出ていない場合、ISO-FIX コネクタが突然飛び出すおそれがありますのでご注意ください。

参照 P23 - 14



お手入れのしかた

危険

シリコンオイル、グリース、ミシン油などの潤滑剤を絶対に使用しないでください。
潤滑剤が付着すると、本製品が安全に機能しなくなるおそれがあります。

注意

洗剤類、市販のウエットタオル（ウエットティッシュ）、赤ちゃんのお尻ふきは使用しないでください。
含まれる成分によっては、樹脂が劣化、変質するおそれがあります。

本体・樹脂部分のお手入れ

水につけ、良く絞った柔らかいタオルで汚れをふき取るようにしてお手入れしてください。洗剤類は使用しないでください。

金属部分のお手入れ

乾いた柔らかい布で汚れをふき取ってください。食べかすなど油分を含む汚れを落とす場合には、薄めた中性洗剤を溶かした水につけ、良く絞った柔らかいタオルで汚れをふき取るようにしてお手入れしてください。中性洗剤を使用した場合、お手入れ後は洗剤をよくふき取ってください。

コネクタ等のお手入れ

ISO-FIX コネクタ、チャイルドシートマウント、サポートレグの可動部、内部、接合部のお手入れには、市販のエアダスターを使用するか、掃除機を使用して吸い取るようにしてお手入れしてください。

保管のしかた

長期間ご使用にならない場合、本製品を自動車の座席から取り外して保管してください。保管時には、布のカバーをするなどして、ほこりや汚れが付着しないようにして、直射日光の当たらない、寒暖差の少ない、湿気の少ない室内で保管してください。

廃棄について

本製品を廃棄する際には、お住まいの自治体の指示に従い、正しく廃棄するようにしてください。
また、再利用による事故を防ぐため「廃棄品」と明示して、再利用を不可能な状態にして廃棄するようお願いいたします。

Peg-Pérego